

# 令和7年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：25006

学校名：美園小学校

	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	◎前回の記録と同程度もしくは上回った種目 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅跳び ソフトボール投げ	◎前回の記録より下回った種目 握力 上体起こし 長座体前屈	男子は全国的にみても標準的なレベルにあるが、1週間の総運動時間が60分未満の割合が増加傾向にある。体育の授業以外でも日常的に運動に親しめる場を設けることで、より積極的に運動に親しめる工夫を行っていく。
体力・運動能力 <女子>	◎前回の記録と同程度もしくは上回った種目 反復横とび 20mシャトルラン 50m走 立ち幅とび	◎前回の記録より下回った種目 上体起こし 握力 長座体前屈 ソフトボール投げ	体力合計点の低下傾向が続いている。学校の体育の授業以外で運動する時間は減少し、スクリーンタイムは増加していることが課題である。保健の授業等とも関連させ、生活改善とつなげて取り組む必要がある。
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	「運動やスポーツをすることが好き」に対し「好き」「やや好き」と回答している子どもの割合 男子 92.5% 女子 89.3%	「運動やスポーツは大切なものですか？」に対し、「大切」「やや大切」と回答している割合 男子 92.5% 女子 85.7%	運動やスポーツへの必要感をもつ児童が減少している。体育の授業が楽しいと感じている児童は、運動やスポーツへ好意的な傾向が見られる為、目標を意識して学習に取り組み、伸びや高まりを実感できるような仕組みづくりが必要である。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考え最後までやり抜く強い心と笑顔を育む取組</li> </ul> <p>☆自己課題を明らかにした課題探究的な学習の推進と振り返りを活用した伸びや高まりの実感</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○系統性を重視した単元計画と継続的な実践（6年間を見通した体力づくり）</li> <li>○ワークシートを活用し、教師の適切な見取りや評価、励ましによる伸びの実感</li> <li>○運動や健康に関して身に付けた力を日常生活に生かす実践力の育成（長期休業「もっと〇〇」とのつながり）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで運動に親しむ場と指導の充実</li> </ul> <p>☆学習の深化と伸びや高まりの実感を図る運動強化週間の設定と環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○体育科「跳び箱」「マット運動」に合わせた運動強化週間</li> <li>○委員会活動と連携したなわとび週間</li> <li>○異学年交流や生活科における外での遊び</li> <li>○委員会活動と連携した運動機会を創出する取組の立案・実現</li> <li>○休み時間における「全員遊び」の推奨</li> <li>○多目的教室を活用した、運動機会の創出（ダンス、昔遊び等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の確立</li> <li>・健康、安全教育の充実</li> </ul> <p>☆家庭や外部講師と連携し、健康（生・性）に関する関心態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○定期的な生活リズムチェックの実施</li> <li>○養護教諭や外部講師と連携し、睡眠、食事、運動を大切にする意識の向上</li> <li>○心身の健康を保持増進し、自他の生命を大切にする指導（SC、養護教諭とのつながり）</li> <li>○助産師を招いた性に関する指導の実施</li> <li>○食指導の充実・地産地消やフードリサイクルについての指導</li> </ul>
--------	---	---	---

**家庭・地域との連携・協働**

- ・整骨院の先生を招いた正しい姿勢の作り方の指導を通して、健康への意識向上を図る。
- ・豊平保健センターの栄養士と連携した取組や給食試食会、食育だよりの発行で家庭と連携して健康への意識向上を図る。

